



飯能河原遊歩道 The promenade along the Hannoriver ※この写真は車乗入れ禁止前のものです。

© photo by Isao Yoshida

## “THE FUTURE OF ROTARY IS IN YOUR HANDS”

ロータリーの未来は あなたの手の中に

RI会長  
ジョン・ケニー  
2570地区ガバナー  
加藤玄静

今を大事に

### 第 2376 例会 2010.3.3

—— 識字率向上月間 ——

天候 晴 (NO.46-36)

会長 木川一男 幹事 山川荘太郎

例会日 水曜日(12:30~13:30) 当番 石井君、市川(洋)君

例会場: 飯能プリンスホテル 〒357-0038 飯能市仲町11-21  
☎(042)975-1111

事務局: 飯能商工会議所内 〒357-0032 飯能市本町1-7  
☎(042)974-3111(代) FAX (042)973-1662  
<http://www.hanno.jp/~hannorc/> Eメール hannorc@hanno.jp

- ・点鐘 木川会長
- ・ソング 君が代 奉仕の理想
- ・四つのテスト斉唱 齋藤職業奉仕委員
- ・ビジター(日高) 小坂雅彦様  
(元米山奨学生) 李讚雨君
- ・イニシエーション・スピーチ  
塩野 裕会員 大崎光二会員

#### 【会長報告】

雛祭りで商店街の雛壇も綺麗に飾られ、年に一度の心和む風景。3月は「別れの月」とも言いますが、この会場ともお別れと思うと寂しい限りでございます。日本経済が一日も早く立ち直って欲しいと切に願う次第です。

RCでは「識字率向上月間」。識字率向上は1986年以来RIの強調事項で、地域社会で読み書きを向上させるプロジェクトを支援しています。地域の識字率水準は生活水準に直結するとの観点から、月間中、読み書き計算の出来ない人達を援助するため「ロータリー地域社会共同体」「ロータリーアクトクラブ」「インターアクトクラブ」「世界社会奉仕」「ロータリーボランティア」等の既存プログラムを通し、識字率向上に取り組みます。今回、RIは世界的な識字率推進団体「国際読書協会」と協力、世界奉仕プロジェクトを開発中です。ユネスコによると、世界で9億人以上の人が読み書き出来ません。その3分の2は女性。

成人、子ども向けに読書プログラムを企画することや学校に本を寄贈すること、そして地元の図書館を援助することが要請されているとのことです。

45周年式典も3/17に本番を迎えます。森会員、橋本会員、細田(吉)会員にはお手数をおかけしますが、皆様のご協力をお願いするのみです。

2/28東松山・紫雲閣での第2回米山奨学部門セミナーに参加。西川ガバナーエレクトが研修に参加されたサンディエゴは太平洋艦隊の寄港地でもあり、空母ミッドウェーがあったそうです。以下、金子パストガバナーのお話を報告します。1952年、東京RCでの米山の会合では、当時の金額で270万円が集まり、1954年の第1回の奨学生募集では国王推薦のタイ人学生もいました。今回、地区で選考した42名は皆、優秀だが、5名程の欠席者の何人かは連絡も無く、がっかりした部分もあったとのこと。1959年、世話クラブ。1971年、カウンセラー制度が施行。現在800人の奨学生が日本におり、この数は何としても保ちたいとのこと。金額にして14億5000万円。RCの会員数が減り、積立金を取り崩さざるを得ない状況だそうです。

#### 【幹事報告】

